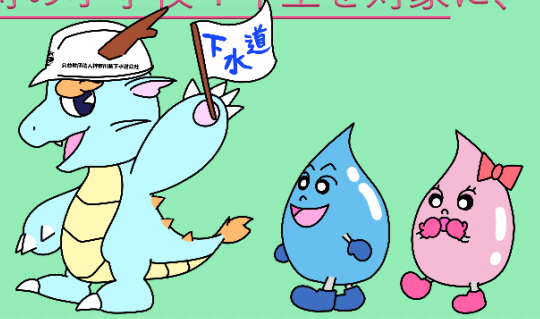


令和8年度 下水道作品コンクール作品募集

小学校4年生は授業や社会見学などを通して大切な下水道の役割を学んでいます。

そこで、下水道公社では下水道知識の普及と啓発を図るため、流域関連市町の小学校4年生を対象に、下水道に関する作文、ポスター及び書道の作品募集を行います。

- ◇応募締切 **令和8年9月30日(水)**
- ◇応募方法 各学校で取りまとめ市町下水道担当課へ
- ◇応募資格 相模川及び酒匂川流域関連21市町の小学校4年生
- ◇作品規格等 各学校の4年生の担任の先生にお問い合わせください



【作文の部】

「ぼくにもできる下水管の保守作業」

最優秀賞
南足柄市立南足柄小学校 **太田七緒**

ぼくは、四年生になり大好きな社会の授業で上水道、下水道について学びました。授業では担任の先生が上水管と下水管のしくみについて教えてくれました。また、実際に市内にある矢倉沢の浄水場に山道を歩いて見学に行き、作業員さんのお話を聞いたり、水をきれいにしていく過程を見たりして学びました。そしてそのきれいになった水を使った後の、汚れた水をきれいにしてから海に流す下水道のしくみも学びました。その下水道のしくみの授業の中で、下水管の保守作業をする作業員さんのお話の動画を見ました。当たり前に使っていた上下水道について、たくさんのことを学んだ中で、ぼくが一番印象に残ったことは、下水管の保守作業の大切さと大変さです。

下水管の保守作業は、下水管が地中にあるため、専用の機械を使って地面の上から下水管を流れる水の音の少しの違いで不具合を見つけるそうです。また、住民の迷惑にならないように気をつけて夜間に作業を行っているそうです。ぼくの好きな電車にも車両や線路の打音検査という、たいた時の音のほんの少しの違いで不具合を見つける作業とよく似ているなと思いました。きっと、電車の打音検査の作業員さんも長く難しい訓練を積んでできるようになったと言っていたのと同様に、下水管の保守作業員さんも長く難しい訓練を積んでできるようになった大変なお仕事だろうなと思いました。

三年生の今年の冬に、テレビのニュースで埼玉県の道路がかんぼつしてトラックが穴に落ちてしまったというニュースを毎日放送していました。急に道路に穴が開くなんて、こわいなあと思いながら見ていたことを覚えています。この道路のかんぼつ理由は下水管の破損だと聞いたことも覚えています。四年生になり、下水管の保守作業について学んだ時、なぜあの埼玉の事故では下水管が破損したのか調べてみたいと思いました。ニュースや新聞記事を調べたところ、下水管に生ごみが流れてどこかにひっかかりたまっていくと有害物質が発生し、老きゅう化している下水管を溶かしてしまい破損するそうです。破損したか所には周りの土がどんどん流れこみ道路の下には空どうがで、その上の道路を車が走ると重みを支えきれなくなりかんぼつしたそうです。

下水管の保守作業の作業員さんがどれだけ大変な作業をがんばってくれていても、ぼくたちがきちんとルールを守らずに下水道に生ごみや油を流すと下水管は破損してしまいます。では、埼玉の道路かんぼつのようなことが自分たちの周りで起きないように、下水管を守っていくためにぼくたちにできることは何かと考えました。簡単なことかもしれないけど自分だけなら大丈夫だろうと考えずに、細かい生ごみは下水道に流さないようにすることだと考えました。ぼくの家では台所の排水口のごみ受けにはネットをかぶせて、そこで細かい生ごみを集めているそうです。油はキッチンペーパーという紙に吸収させて捨てているそうです。お風呂の排水口に流れるかみの毛はネットで集めてから捨てているそうです。今までお父さんやお母さんが知らない間にやってくれていた下水管を守る家事を手伝えば、ぼくも一緒に下水管を守るかなと考え、少しずつお手伝いをしていきたいと思いました。それが今のぼくにできる下水管の保守作業なのだろうと思います。

令和7年度下水道作品コンクール 作文の部 最優秀賞
南足柄市立南足柄小学校 4年 太田七緒さんの作品

【ポスターの部】



令和7年度下水道作品コンクール ポスターの部 最優秀賞
厚木市立上依知小学校 4年 木村理人さんの作品

【書道の部】



令和7年度下水道作品コンクール 書道の部 最優秀賞
秦野市立本町小学校 4年 伊藤琉菜さんの作品



公益財団法人神奈川県下水道公社のホームページも参考にご覧ください。

神奈川県下水道公社

